

子育て世代・働くひとの視点で北本を変える！  
**安心をすべての人に届けたい**

きたもと  
**well-being** 通信



北本市議会議員  
 さくらい すぐる  
**桜井 卓**



公式ホームページ  
<http://sakuraisuguru.jp/>



第**21**号

## 9月定例会報告 新型コロナウイルス対策など 令和2年度決算・財政状況は引き続き健全

令和3年9月定例会は、新型コロナウイルスの感染拡大を防止する観点から、下表のとおり日程を見直しました。今回の通信は、9月3日に議決した内容を中心にお伝えします。

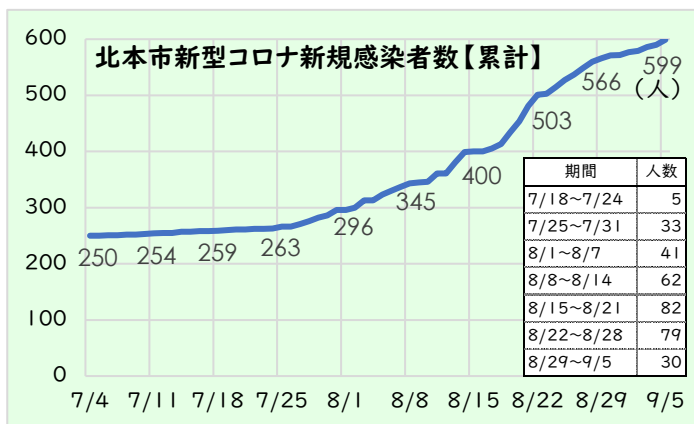
決算に係る総括質疑	時間を短縮して実施(9/2) (各会派30分)
決算の認定	10月に予算決算常任委員会を開いて審査、12月定例会で議決予定
その他の議案	本会議で質疑・討論・採決(9/3) (通常は常任委員会で審査)
一般質問	取り止め、緊急性が高い事案に限り緊急質問を実施(9/3)

※追加議案に備え、会期は短縮しません。

### 新型コロナウイルス感染症対策 自宅療養者への食料支援などを実施

北本市の新規感染者数は7月下旬から増加が顕著となりました。県から伝えられていた北本市の新規感染者数や感染者の状況が、保健所の業務がひっ迫したことで、8月からは伝えられなくなりました。確実に感染は拡大しているはずなのに、市内に自宅療養者が何人いるかも分からない状態でした。

医療現場や保健所のひっ迫した状況が報道される中、8月20日に会派・市民の力として市長に



要望書を提出。市でもすでに対策の検討を進めており、その後矢継ぎ早に対策が発表されました。

- 市が緊急的に講じた主な対策
  - ・妊婦や医療的ケア児とその同居家族への新型コロナワクチン優先接種(8月25日~)
  - ・自宅療養者へのパルスオキシメーターの貸与、食料品等のお届け(8月30日から)
  - ・ワクチン接種予約受付開始の前倒し(8月31日に受付開始案内ハガキを発送)

### 9月定例会で議決された補正予算の内容 キャッシュレス型消費活性化事業など

#### ■ 新型コロナウイルス感染症対策

##### キャッシュレス型消費活性化事業(2回目)

昨年12月に PayPay 決済で最大30%還元される「がんばれ北本!食べて買って応援しよう!最大30%戻ってくるキャンペーン」(今年のチラシ→)を実施しました。今年も12月に同様の事業を実施します。

なお、採用されるキャッシュレス決済サービスは未定です。



##### 安心宣言飲食店プラス支援給付金給付事業

飲食店の感染拡大防止を推進し、市民の皆様が安心して飲食店を利用できるようにするため、埼玉県から「彩の国『新しい生活様式』安心宣言飲食店プラス」の認証を受けた市内の事業者に対し、**給付金(10万円、1回限り)を支給します**。申請期間は、令和3年10月15日(金)から12月15日(水)までです。



補正予算の詳細はホームページで➡



## ■ 本市の懸案を解決するための予算

### 民設放課後児童クラブ整備事業

学童保育室の過密解消が課題となっていることから、民間による学童保育室の設置を促進するため、整備費の補助を新たに行うものです。過密解消は長年の懸案で、私もたびたび一般質問で取り上げてきました。まずは一歩前進です。予算は2施設分(1施設160万円)を計上しています。

### 在宅重症心身障害児の家族に対するレスパイトケア事業補助金交付事業

医療的ケアを必要とする重症心身障害児等を在宅で介護する家族の精神的・身体的負担の軽減を図るため、対象児をショートステイやデイサービスで受け入れた施設等に補助金を交付します。

県の補助事業ですが、埼玉県内40市で、北本市だけが実施していませんでした。

### 重度心身障害者医療費現物給付化事業

令和4年度から重度心身障害者医療費の窓口払いを廃止するため、今年度中にシステム改修等の準備を行います。

## ■ R2決算や地方交付税等の決定に伴う補正

令和2年度北本市一般会計の決算は、歳入が歳出を大幅に上回り、実質収支額が約11億5千万円となりました(今年度への繰越金が9億円増加)。また、国から交付される地方交付税や地方特例交付金、臨時財政対策債の発行限度額が確定したため、これらの歳入を増額補正しました。

結果として、財政調整基金など4基金に計8億5,600万円を積み立てることができました(市の貯蓄が大幅に増えました)。

## 令和2年度決算、財政状況は引き続き良好

令和2年度決算は9月定例会閉会後に審査を行い、12月定例会で議決をする予定です。審査前なので今回は簡単に触れておきます。

一般会計の歳出総額は前年度から76.1億円(37.6%)増となりましたが、5月に1人10万円を給付した特別定額給付金など新型コロナウイルス対策で76.6億円増加しています。歳入総額は前年度から77.7億円(36.6%)増となりましたが、国庫補助金が76.1億円増加しています。

新型コロナウイルス対策経費を除けば、昨年度からほとんど変わりありません。

### 令和2年度一般会計決算の概要

一般会計	令和2年度	令和元年度	増減率
歳出総額	278.5億円	202.4億円	+37.6%
歳入総額	290.4億円	212.7億円	+36.6%
基金残高	40.7億円	34.7億円	+17.4%
市債残高	89.6億円	97億円	△7.6%

税収は、個人市民税や法人市民税が減少していますが、地方交付税や国からの交付金が増加し、税収の減少を補っています。また、ふるさと納税寄附額は約6億円に増え(約2.4倍)、寄附受入額が埼玉県内の市町村で第1位となりました。

市の貯蓄である基金残高は約6億円増加したのに対し、借金である市債残高(臨時財政対策債を除く)は約7.4億円減少しました。

以上のとおり、北本市の財政状況は健全な状態にあると思います。詳しくは、委員会や本会議での審査後に改めてお伝えします。

## 久保区画整理事業とデーノタメ遺跡の共存、新ごみ処理施設整備に進展あり

北本市にとっての最大の懸案である2事業について、進展がありました。まず、久保特定土地区画整理事業の見直しとデーノタメ遺跡の保存・活用は、土地区画整理事業を縮小し、デーノタメ遺跡を保存・活用する方針が市長から示されました。

また、新ごみ処理施設整備については、鴻巣市、吉見町と2市1町で鴻巣市郷地・安養寺地区に整備を進めることで基本合意を締結すると市長から説明がありました。詳しくは次号で説明します。

### 新型コロナウイルスやワクチンの情報は Twitter や LINE (公式) で発信しています!

新型コロナ関連の情報は、できるだけ早くお伝えする必要があるため、主にツイッターやLINEで発信をしています。ぜひ、フォロー、友だち追加をお願いします。



LINE  
公式アカウント



発行者 北本市議会議員 桜井 卓  
住所 〒364-0034 北本市高尾1-166-6  
電話 090-9389-3572  
メール sakuraisuguru.kitamoto@gmail.com  
Twitter @sakuraikitamoto

元埼玉県職員。48歳。令和元年5月1日から北本市議会議員(1期目)。現在は、健康福祉常任委員会(委員長)、子どもの権利に関する特別委員会(副委員長)、議会広報聴取委員会、埼玉中部環境保全組合議員。